

宮坂建設工業が清掃奉仕 境内や参道の美化に汗

帯広神社と十勝護国神社で作業



シニア(帯広、小林俊昭社長)の職員ら合わせて百七十人が参加した。

はじめに、宮坂建設工業の高道伸常務があいさつ。「きょうの清掃奉仕は七年から継続して

【帯広発】宮坂建設工業(帯広、宮坂寿文社長)をはじめとする宮坂建設工業グループは八日、帯広市内にある帯広神社と十勝護国神社の清掃活動を行った。地域に対する恩返し的气氛を込めて、境内や参道を丁寧に清掃した。写真。

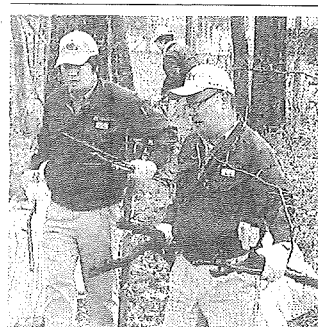
地域貢献の一環として七年度から行っているもので、ことしで十六回目。グループから宮坂建設工業のほか、(株)平田建設(土幌、野中栄忠社長)、(株)寿エン

きで出た灰をゴミ袋に詰め、一年間を無事故・無災害で清掃終了後、参加者全員「過ごせるよう祈願した。」

十勝護国神社 敷地内を清掃

宮坂建設工業がボランティア

【帯広】宮坂建設工業(本社・帯広、宮坂寿文社長)は八日、帯広神社と十勝護国神社でボランティア清掃をした。グループ会社も合わせ約170人が参加し、敷地内の環境美化に努めた。写真。



て、今回で15回目。平田建設(本社・土幌、野中栄忠社長)、寿エンジニア(同・帯広、小林俊昭社長)のグループ2社も参加した。

宮坂建設工業の高道伸常務が「工事中で清掃範囲が狭くなっているが、事故やけがないようお願いいたします」と呼び掛け、その後、どんと焼きの焼却灰を処理したほか、ごみや枯れ枝などを拾い集めた。終了後には帯広神社神前で安全祈願祭を行い、全員でことし一年の無事を祈願した。